LS-AVLシリーズ マニュアル

はじめにお読みください

35011427 ver.01 1-01 C10-016

BUFFALO

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

パッケージ内容

箱には次のものが入っています。確認した項目には✓をつけてください。万が一、不足 しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なることがあります。

- □ **ネットワーク対応ハードディスク (LinkStation LS-AVLシリーズ)..... 1台**

- □ **ACアダプター................................ 1個**
- □ **LANケーブル................................ 1本**
- ✓ **はじめにお読みください（本紙）.......................... 1枚**
- □ **LS-AVLシリーズユーザーズマニュアル.............. 1冊**

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

※製品仕様については、本製品を梱包している箱に記載しています。また、弊社ホームページ(http://buffalo.jp/products/catalog/storage/hd_lan.html)でも製品仕様に関する情報を提供しております。最新の情報は、弊社ホームページでご確認ください。

スカパー！HD対応チューナー、〈レグザ〉でLinkStationを使用する場合

本紙うら面を参照して接続を行ってください。

詳細については、別冊「LS-AVL シリーズユーザーズマニュアル」をご参照ください。

パソコンでLinkStationを使用する場合

インターネット接続環境が必要です(マニュアル、ユーティリティーはホームページよりダウンロードしてインストールします)。

■パソコンへのセットアップ手順、使いかたは、下記ホームページに掲載のマニュアルをご参照ください。
http://buffalo.jp/download/manual/l/lsavl.html

■パソコンで使用するために必要なユーティリティーは、下記ホームページからダウンロードすることができます。
http://buffalo.jp/download/driver/hd/ls-avl.html

ご注意

LinkStation は、スカパー！HD 対応チューナーや東芝製デジタルハイビジョン液晶テレビ〈レグザ〉(以降、本紙ではレグザと記載します) の録画番組の保存先として使用することができます。
詳しい手順は、スカパー！HD 対応チューナーまたはレグザに付属の取扱説明書を参照してください。

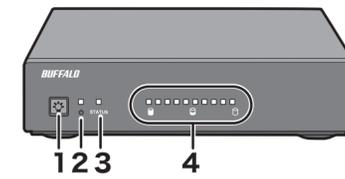
※ “レグザ” および REGZA は株式会社東芝の商標です。

- **LinkStation の動作中に、ケーブル類を抜いたり、電源プラグを接続している電源タップのスイッチを「OFF」にしたり、停電など (雷になどによる瞬間的な停電も含む) が起こると、LinkStation が故障したり、LinkStation に録画した内容が消失・破損することがあります。また、録画中だった場合、その番組は録画されません。**
- **LinkStation の修理をご依頼いただいた場合、修理内容によっては、製品を交換する場合またはディスクをフォーマットする場合などがございます。この場合、録画内容は全て消去いたします。また、弊社は当該データの破損消失などにつき、一切の責任を負いません。**
- **LinkStation をチューナーやレコーダーの上など発熱するものの上に置かないでください。**
- **本製品を複数台購入した場合、積み重ねて設置できる台数は 4 台までです。**

LinkStationの電源をOFFにするときは、LinkStation前面の明るさ調整ボタン(電源ボタン)を電源ランプが点滅するまで押し続けてください。電源ランプが消灯すると電源「OFF」の状態となります。

上記手順を守らずに、電源がONの状態のまま、ACアダプターを取り外すとLinkStationが故障する恐れがあります。

右上につづく

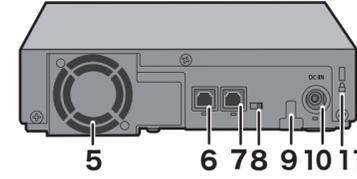
各部の名称とはたらき

1 明るさ調整ボタン（電源ボタン）

ランプの明るさを調整するとき
電源「ON」のときに押すと、押すたびに「**明るい→普通→暗い→消灯**」の順に明るさが変わります。

省電力モード時に残量を確認するとき
省電力モード時に押すと、残量表示ランプが約 10 秒間点灯し残量を確認できます。
※省電力モードとは、チューナー連動電源スイッチを [省電力] にしたときに、パソコンの電源に連動し待機状態 (電源状態を監視する微弱な電力は消費しています) になるモードのことです。

電源「ON」にするとき
電源「OFF」のときに、残量表示ランプが青色に全点灯するまで明るさ調整ボタンを押し続けます。

電源「OFF」にするとき
電源「ON」のときに、電源ランプが点滅するまで明るさ調整ボタンを押し続けます。

初期化するとき
電源「OFF」のときに、明るさ調整ボタンを押し続けると残量表示ランプが青色に全点灯し、1 個ずつ消灯していきます。全て消灯するまで明るさ調整ボタンを押し続けてください (15 秒程度)。しばらくするとステータスランプが橙色点滅をはじめます。点滅が終了すると初期化は完了です。

2 電源ランプ

電源の ON/OFF の状態を表示します。

青色点灯：電源「ON」　**消灯：**電源「OFF」
赤色点灯：省電力モード時 (パソコンの電源に連動して電源が「入」になります。)、LinkStation 設定画面からタイマー ON/OFF 機能による OFF の状態。

3 ステータスランプ

橙色点滅：LinkStation の初期化中 / チェック中 / フォーマット中
赤色点滅：LinkStation にエラーが発生しています。弊社修理センターに修理をご依頼ください。
※ファン故障した場合、同時に残量表示ランプが全て赤色点滅します。この場合は、別売のファン (OP-FAV-AV) と故障したファンを交換してください。
青色点灯：スカパー！HD の録画 / 再生中、〈レグザ〉からのダビング (ムーブ)/ ダビングしたコンテンツの再生中

4 残量表示ランプ

出荷時状態 (LinkStation の残量が 91% 以上の場合) に全ランプが青色に点灯し、残量が少なくなるごとに、ランプが 1 個ずつ消灯していきます。
残量が 10% 以下になると全ランプが赤色に点灯し、残量が少なくなるごとにランプが消灯していきます。
電源「OFF」と省電力モード時は消灯しますが、省電力モード時に明るさ調整ボタンを押すことで、約 10 秒間残量を表示できます。

青色点灯：残量が 11% 以上の場合　**赤色点灯：**残量が 10% 以下の場合

残量表示の例

91%以上 → 全て青色に点灯	21%以上 30% 未満 → 3 つ青色に点灯	10% → 全て赤色に点灯	3% → 3 つ赤色に点灯

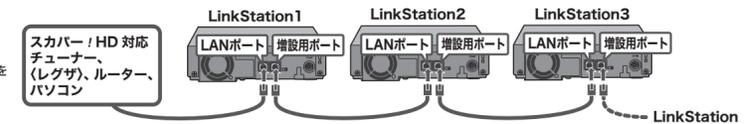
5 ファン

ファンを塞ぐような設置はしないでください。
※ファンの回転数は温度に応じて自動で変化します。
※低温時には停止することもありますが、故障ではありません。

6 LAN ポート

LAN ケーブルでスカパー！HD 対応チューナー、<レグザ>、パソコンなどへ接続します。
LAN ポートの下にあるランプは、リンク時に緑色に点灯、アクセス時に緑色に点滅します。

7 増設用ポート

LAN ケーブルで LinkStation を接続して増設することができます。
増設用ポートの下にあるランプは、リンク時に緑色に点灯、アクセス時に緑色に点滅します。
※増設用ポートに LinkStation 以外の機器を接続しないでください。
※録画 / 再生 / ダビング中に増設用ポートへ LinkStation の追加接続や取り外しを行わないでください。録画 / 再生 / ダビングが正常に行われないことがあります。

8 チューナー連動電源スイッチ

常時ONモード(出荷時設定):
LinkStation前面の電源ボタンで電源をON/OFFできます。パソコンの電源には連動しません。

省電力モード:
NAS Navigator2がインストールされたパソコンが全て電源OFFになると自動的にLinkStationの電源が省電力モードになります(電源状態を監視する微弱な電力は消費しています)。

※以下の事項にご注意ください。

- LinkStation をスカパー！HD対応チューナー、レグザやハイビジョン液晶テレビ、DLNA 対応機器で使用する場合、およびLinkStation のWeb アクセス機能を使用する場合は、チューナー連動電源スイッチを「常時ON」にしてお使いください。「省電力」にはしないでください。
- 「省電力」でお使いの場合、LinkStationと同じネットワークに接続されたパソコンが1台でも電源ボタンがONになると、自動的にLinkStationの電源がONになります。
- パソコンの電源スイッチをOFF にしてから本製品の電源ランプが消えるまでに、少し時間がかかることがあります。
- 「省電力」でお使いの場合、お使いの環境によっては、正常に認識しないことやパソコンの電源に連動しないことがあります。このようなときは、「常時ON」にしてお使いください。
- チューナー 連動電源スイッチを「省電力」にした直後は、電源状態を確認するため5 分程度LinkStation の電源がOFF になりません。あらかじめご了承ください。
- NAS Navigator2 をインストールしていないパソコン、およびLinkStation と同一ネットワークに接続していないパソコンの電源には連動しません。
- パソコンでお使いの場合、LinkStation の初回セットアップは、チューナー 連動電源スイッチを「常時ON」にしてください。「省電力」に変更してセットアップすると、セットアップ中にLinkStation の電源がOFF になってしまうことがあります。初回セットアップ後、「省電力」にすることでパソコンの電源に連動することができるようになります。
- NAS Navigator2 をインストールしていないパソコンからのアクセス中であっても、NAS Navigator2をインストールしたパソコン全て電源OFF になるとLinkStation の電源はOFF になります。「省電力」にする場合、LinkStation と同一ネットワークのパソコン全てにNAS Navigator2 をインストールしてください。

9 フック

電源ケーブル (AC アダプター) が誤って抜けないようにケーブルを図のようにフックにひっかけて設置することをおすすめします。

差し込んだケーブルを下方向へスライドさせてフックに固定します。

10 電源コネクター

付属の AC アダプターを接続します。

11 セキュリティースロット

市販のワイヤーロックなどで固定することができます。

-「スカパー！HD録画」で使用する場合の手順 -

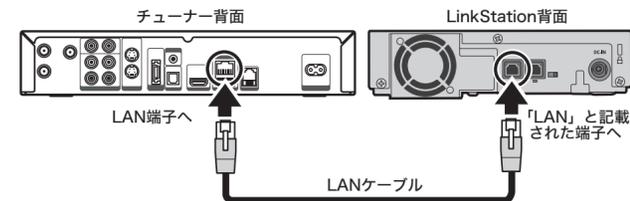
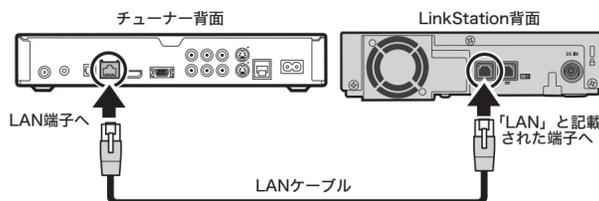
「スカパー！HD録画」でLinkStationを使用するときは、次の手順でセットアップしてください。

1 LinkStation を接続しよう

⚠注意 LinkStationの「タイマーON/OFF機能」は、「使用しない」に設定してください。

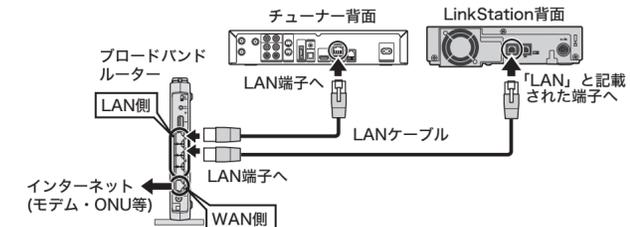
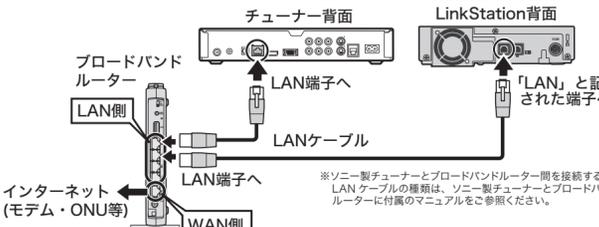
■ 直接スカパー！HD 対応チューナーと LinkStation を接続する場合

※この接続の場合、ペイ・パー・ビュー(PPV)番組購入の際に必要となる視聴情報をインターネット回線を通じて伝送することができません。ペイ・パー・ビュー番組を購入するためには、必ず電話線を接続し、電話回線設定を有効に設定してください。詳しくはチューナーのマニュアルをご参照ください。

スカパー！ブランドチューナー (SP-HR200H) の接続例

ソニー製チューナー (DST-HD1) の接続例

■ ブロードバンドルーター経由でスカパー！HD 対応チューナーと LinkStation を接続する場合

スカパー！ブランドチューナー (SP-HR200H) の接続例

ソニー製チューナー (DST-HD1) の接続例

※ソニー製チューナーとブロードバンドルーター間を接続する LAN ケーブルの種類は、ソニー製チューナーとブロードバンドルーターに付属のマニュアルをご参照ください。

⚠注意
- **LinkStationの増設用ポートとルーター(ハブ)は接続しないでください。接続した場合ループが発生し、ネットワークが停止することがあります。**
- LANケーブルはカチッと音がするまでLAN端子にしっかりと押し込んでください。
- チューナーとLinkStationは同一のセグメント内に接続されている必要があります。
- ブロードバンドルーターのDHCPサーバー機能の設定は、有効にすることをおすすめします(無効に設定した場合、固定IPアドレスを設定する必要があります)。
- LANケーブルは、カテゴリー5規格以上(100BASE-TX対応)をお使いください。

2 スカパー！HD 対応チューナーの録画先に LinkStation を登録しよう

スカパー！ブランドチューナー (SP-HR200H) の設定例

1. LinkStation の電源コネクターに付属の AC アダプターを接続し、LinkStation の電源を ON にします。
2. チューナーのマニュアルを参照してチューナーの電源を [ON] にします。
3. チューナーリモコンの（メニュー）ボタンを押します。
4. [端末設定] を選択し、（決定）ボタンを押します。
5. [スカパー！HD 録画機器登録] を選択し、（決定）ボタンを押します。

6. LinkStation を選択し、（決定）ボタンを押します。

以上で登録は完了です。

ソニー製チューナー (DST-HD1) の設定例

1. LinkStation の電源コネクターに付属の AC アダプターを接続し、LinkStation の電源を ON にします。
2. チューナーのマニュアルを参照してチューナーの電源を [ON] にします。
3. チューナーリモコンの（クイックパネル）ボタンを押します。
4. [設定] を選択し、（決定）ボタンを押します。
5. [通信設定] を選択し、（決定）ボタンを押します。
6. [ホームネットワーク設定] を選択し、（決定）ボタンを押します。
7. [サーバー機器一覧] を選択し、（決定）ボタンを押します。

8. 登録したい LinkStation を選択し、（決定）ボタンを押します。
9. [登録] を選択し、（決定）ボタンを押します。
10. [ホームネットワーク設定] で [録画先サーバー設定] 選択し、（決定）ボタンを押します。
11. 設定したい LinkStation を選択し、（決定）ボタンを押します。

12. LinkStation の機器名、MAC アドレスが表示されます。[設定] を選択して（決定）ボタンを押します。

以上で登録は完了です。

以上で接続、登録は完了です。
録画、再生の手順については、LS-AVL シリーズユーザーズマニュアル、チューナー付属のマニュアルをご参照ください。

- 東芝製ハイビジョン液晶テレビ〈レグザ〉で使用する場合の手順 -

〈レグザ〉でLinkStationをお使いになる場合、LANハードディスク録画機能でLinkStationを使用するか、ダビング(DTCP-IP機器で再生)でLinkStationを使用するかによって、セットアップ方法が異なります。

⚠注意 LinkStationの「タイマーON/OFF機能」は、「使用しない」に設定してください。

〈レグザ〉 ルーター、スイッチングハブ 弊社製 LinkTheater LT-H90WN など 録画 ダビング 再生 他のテレビ LinkStation または USB 接続ハードディスク LinkStation DTCP-IP 対応機器

〈レグザ〉の LAN ハードディスク録画機能を使用する場合

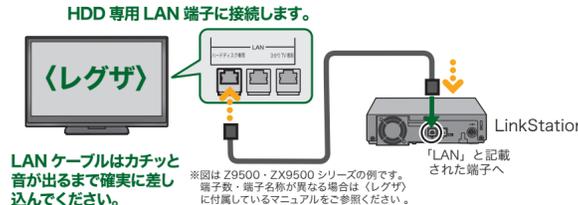
〈レグザ〉で録画した番組を録画した〈レグザ〉でのみ再生する場合は、次の手順で接続します。

1. 〈レグザ〉の電源スイッチを OFF にします。

電源スイッチの位置については〈レグザ〉に付属のマニュアルをご確認ください。

2. 〈レグザ〉と LinkStation を LAN ケーブルで接続します。

LAN ケーブルはカチッと音が出るまで確実に差し込んでください。

※図は Z9500・ZX9500 シリーズの例です。端子数・端子名称が異なる場合は〈レグザ〉に付属しているマニュアルをご参照ください。

⚠注意 **LinkStationの増設用ポートと〈レグザ〉は接続しないでください。接続した場合ループが発生し、ネットワークが停止することがあります。**

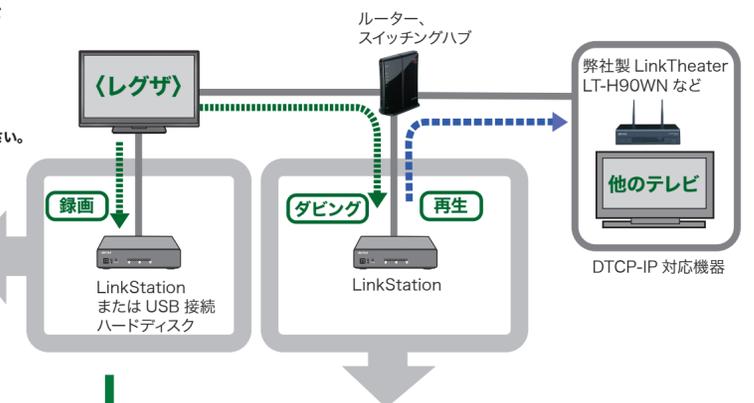
3. 〈レグザ〉→LinkStation の順に、電源を ON にします。

LinkStation の電源コネクターには付属の AC アダプターを接続してください。
LinkStation が起動 (電源ランプが点滅から点灯に変わります) してから、レグザに自動的に登録処理されるまで最大 10 分程度の時間がかかります。

※背面のチューナー連動電源スイッチは「常時ON」にしてお使いください。「省電力」にはしないでください。

4. 〈レグザ〉の番組表で予約できます。

操作はレグザに付属しているマニュアルをご参照ください。録画した番組は録画リストで選択し、再生できます。
番組表を使ってアナログ放送を録画予約するには、レグザをインターネットに接続する必要があります。接続手順は、レグザに付属しているマニュアルをご参照ください。

以上で接続は完了です。
接続が正しく行えているかの確認方法については、LS-AVL シリーズユーザーズマニュアルをご参照ください。
録画手順については、〈レグザ〉付属のマニュアルをご参照ください。

レグザリンクを使って録画番組をダビング・再生する場合

東芝製ハイビジョン液晶テレビ〈レグザ〉(以降、〈レグザ〉と表記します) で内蔵ハードディスクや外付けハードディスクに録画した番組を本製品にダビング（ムーブ）すると、ネットワークにつながっているその他の DTCP-IP 対応機器で再生できます。

※対応〈レグザ〉：Z2000・Z3500・ZH500・ZV500・ZH7000・Z7000・Z8000・ZH8000・ZX8000・Z9000・ZX9000・Z9500・ZX9500 シリーズ
※〈レグザ〉の製品情報については、〈レグザ〉に付属しているマニュアル、および株式会社東芝ホームページをご参照ください。
※〈レグザ〉および REGZA は、株式会社東芝の商標です。

1. 〈レグザ〉の電源スイッチを OFF にします。

電源スイッチの位置については〈レグザ〉に付属のマニュアルをご確認ください。

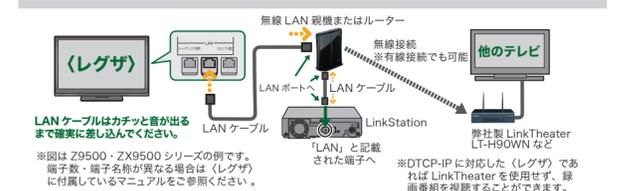
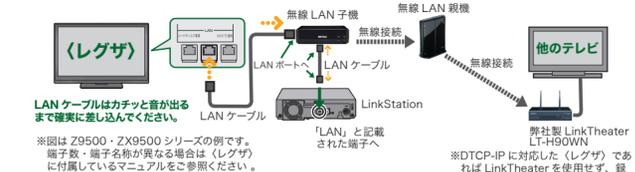
2. 〈レグザ〉と LinkStation を LAN ケーブルで接続します。

⚠注意 **LinkStationの増設用ポートと〈レグザ〉は接続しないでください。接続した場合ループが発生し、ネットワークが停止することがあります。**

a) 〈レグザ〉の近くに無線 LAN 親機またはルーターがある場合

LAN ケーブルはカチッと音が出るまで確実に差し込んでください。

※図は Z9500・ZX9500 シリーズの例です。端子数・端子名称が異なる場合は〈レグザ〉に付属しているマニュアルをご参照ください。

※DTCP-IP に対応した〈レグザ〉であれば LinkTheater を使用せず、録画番組を視聴することができます。

b) 〈レグザ〉と無線 LAN 親機が離れた場所にある場合 (無線 LAN で接続する場合)

LAN ケーブルはカチッと音が出るまで確実に差し込んでください。

※図は Z9500・ZX9500 シリーズの例です。端子数・端子名称が異なる場合は〈レグザ〉に付属しているマニュアルをご参照ください。

※DTCP-IP に対応した〈レグザ〉であれば LinkTheater を使用せず、録画番組を視聴することができます。

3. 〈レグザ〉→LinkStation の順に、電源を ON にします。

LinkStation の電源コネクターには付属の AC アダプターを接続してください。

LinkStation が認識されると、〈レグザ〉の機器選択画面に LinkStation 名が表示されます。機器選択画面は、〈レグザ〉に付属のリモコンの [レグザリンク] ボタンを押し、[映像を見る / 機器選択] を選択すると表示されます。

※背面のチューナー連動電源スイッチは「常時ON」にしてお使いください。「省電力」にはしないでください。

以上で接続は完了です。
ダビング・再生の手順については、LS-AVL シリーズユーザーズマニュアル、〈レグザ〉付属のマニュアルをご参照ください。

はじめにお読みください　2010年5月24日 初版発行　発行　株式会社バッファロー